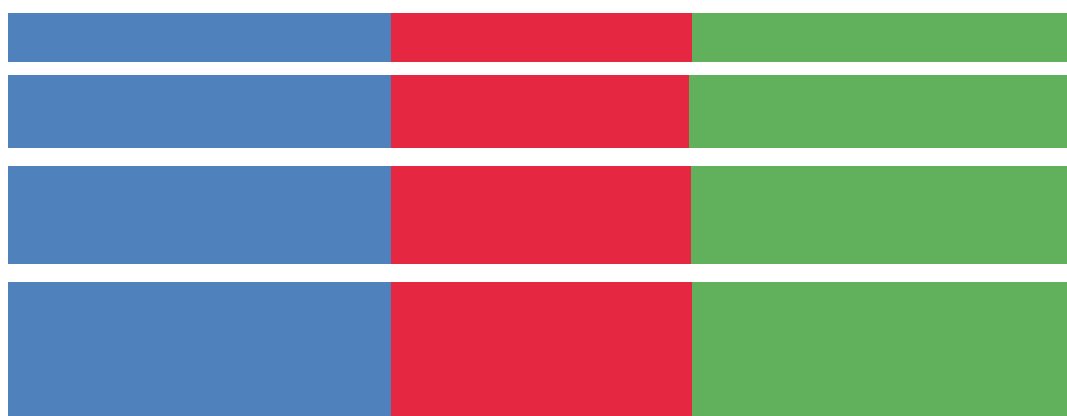


平成 27 年度

高等教育改革フォーラム

テーマ

公立大学の教育改革 ～先進的事例の報告～



平成 28 年 1 月 29 日(金) 9:30～12:30

学士会館 202 号室

一般社団法人 公立大学協会

開催趣旨

現在、「高等学校教育」「大学教育」「大学入学者選抜」を一体的に見直す高大接続システム改革をはじめとして、国による様々な教育改革政策が展開されています。各大学では次々に打ち出される政策に戸惑いながらも、目の前にいる学生の成長を第一に考えて、改革の方向を模索しています。

本フォーラムでは、公立大学の教育改革の取組を題材として議論いたします。

まずは、先進的な事例として、新たな学習支援組織による「大学生のピアチュータリングによる学修支援」の取組について、その理論的アプローチと実践内容を、公立はこだて未来大学の美馬のゆり教授にご講演いただきます。

続いて、公立大学の現場で改革を進める立場から、カリキュラム改革の取組、改革を支えるための組織整備、改革を担う教員のFD活動について、3つの異なる角度からご発表いただきます。

その後、南裕子高知県立大学長の進行により、改革を進める上で直面する課題についてパネルディスカッション形式で共有し参加者の皆様と議論いたします。

各大学における改革の行方を展望できるきっかけとなれば幸いです。

配布資料

- 大学生のピアチュータリングによる学修支援　メタ学習ラボによる実践
(公立はこだて未来大学　美馬のゆり　教授　講演資料)

- 事例発表　資料集
「山口県立大学のカリキュラム改革」について
(山口県立大学　岩野雅子　副学長　事例発表資料)

教育改革を支える組織体制—総合教育センターの取組—
(県立広島大学　西本寮子　副学長　事例発表資料)

医療系大学におけるFD活動の促進について
(茨城県立医療大学　富田美加　准教授　事例発表資料)

- アンケート用紙（白色）

- 質問用紙（水色）

プログラム

○ 挨拶・趣旨説明

公立大学協会 清原正義 会長（兵庫県立大学長）

○ 講演

大学生のピアチュータリングによる学修支援 メタ学習ラボによる実践
講師：公立はこだて未来大学 美馬のゆり 教授

○ 事例発表

山口県立大学のカリキュラム改革について
発表者：山口県立大学 岩野雅子 副学長

教育改革を支える組織体制―総合教育センターの取組―
発表者：県立広島大学 西本寮子 副学長

医療系大学における FD 活動の促進について
発表者：茨城県立医療大学 富田美加 准教授（FD 企画運営部会長）

休憩 （11：10～11：30）

○ パネルディスカッション

テーマ：公立大学の教育改革

進行：南 裕子 高知県立大学長

パネリスト（講演、事例報告順）：

公立はこだて未来大学 美馬のゆり 教授

山口県立大学 岩野雅子 副学長

県立広島大学 西本寮子 副学長

茨城県立医療大学 富田美加 准教授

講師等略歴（登壇順）

美馬 のゆり（みま・のゆり） 公立ほこだて未来大学 教授

公立ほこだて未来大学および日本科学未来館の設立計画策定に携わる。日本科学未来館副館長（2003-2006）。現在は、NHK 経営委員、中央教育審議会大学分科会および大学教育部会委員、科学技術・学術審議会学術情報委員会委員。専門分野は、学習科学（情報工学、認知心理学、教育学）、科学コミュニケーション。博士（学術）。著書に『「未来の学び」をデザインする』（東京大学出版会）、『理系女子的生き方のススメ』（岩波書店）などがある。

岩野 雅子（いわの・まさこ） 山口県立大学 副学長

平成 6 年に山口女子大学（現山口県立大学）に着任後、国際化推進室長、国際文化学部長を経て、平成 26 年より現職。教育研究推進室長として FD、SD プログラム開発にも携わる。専門分野は多文化教育、異文化交流、国際理解。『アメリカの家庭と住宅の文化史一家事アドバイザーの誕生一』（共訳、彩流社）、『星座としての国際文化学—みつけて、つなぐ、学びのスタイル』（共編、青山社）など。山口県男女共同参画審議会委員長等。

西本 寮子（にしもと・りょうこ） 県立広島大学 副学長

昭和 63 年に広島女子大学（現県立広島大学）に着任後、平成 16 年より県立広島女子大学（広島女子大学より改称）教授、県立広島大学地域連携センター長などを経て、平成 27 年より現職、総合教育センター長兼務。広島県文化財保護審議会委員、教育ネットワーク中国運営委員などを歴任。専門分野は、日本古典文学。

富田 美加（とみた・みか） 茨城県立医療大学 准教授

大阪府立病院、財団法人浅香山病院での勤務を経て、平成 8 年に茨城県立医療大学に着任。同大学の FD 企画運営部会長として、全学 FD 研修会、IPU ミーティングの開催、FD 通信の発行などを手掛ける。専門分野は、看護情報学。著書に『基礎看護技術/臨地実習での学習展開』（共著、医歯薬出版）、大学アーカイブズや学術情報の活用に関する論文などがある。

南 裕子（みなみ・ひろこ） 高知県立大学学長

昭和 57 年に聖路加看護大学に教授として着任。兵庫県立看護大学学長、兵庫県立大学副学長などを経て、平成 23 年より現職。専門分野は、災害看護学、理論看護学、精神看護学。その他、(社)日本看護協会会長、国際看護師協会会長、世界看護科学学会理事長なども歴任。著書に『災害対策全書 ③復旧・復興』（共著、ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 災害対策全書編集企画委員会）など多数。